

ビジネス科 2年B・C組

教 科	商 業	科目(単位)	観光ビジネス（2単位）
使用教科書	観光ビジネス（実教出版）		
授業形態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT（チームティーティング）とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

商業の見方・考え方を働きさせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、観光ビジネスの展開に必要な資質・能力を育成することを目指す。

2 科目の内容と授業の進め方

- 「地域の魅力を活かす観光ビジネス」、「地域の課題を解決する観光ビジネス」の観点を学び地域を知り、日本また世界を知ることにつなげる。教科書本文の内容を理解し重要用語を中心に学習した内容から社会での学びにつなげる思考を広げる。
- +Studyの実習課題の事例をもとに、①情報を収集する力、②集めた情報を整理・分析する力、③他の人の考え方を取り入れて、自分の考えを広げたり深めたりする力、④文章でまとめたり発表したりする力を身に付ける。

3 学習の方法

- 講義の授業では知識を広げる学びを中心に行う。
- +Studyの実習課題では、課題について調べ、考え、話し合い、資料をまとめ、発表する。その学習では論点を深め、より深い学びにつなげられるように指導をする。
- また学習内容についてまとめるレポートを提出する。

4 課題・補習について

- 定期的に実習課題を提出する。
- レポートを提出する。

5 この授業で取得可能な資格（検定試験）

- 特にありません。

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
企業における事例など実際の観光ビジネスと関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ観光ビジネスに関する知識と技術を身に付けている。	唯一絶対の答えがないことが多い経済社会にあって、観光ビジネスをはじめとした様々な知識、技術などを活用し、観光ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、顧客についての理解、市場の動向、観光ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら観光ビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、観光資源の効果的な活用、マーケティング、観光の振興策の考案と実施などに責任をもって取り組んでいる。

ビジネス科 2年B・C組

教 科	商 業	科目(単位)	観光ビジネス（2単位）
-----	-----	--------	-------------

7 年間の学習計画

月	單 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	Introduction なぜ観光ビジネスを学ぶのか 第1章 観光ビジネスの概要 1. 観光ビジネスの担い手と特徴 2. 観光ビジネスの動向 3. 日本の観光政策 4. 観光ビジネスと地域 第2章 観光ビジネスの主な産業 1. 旅行業 2. 宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ビジネスを学ぶ意義を理解する。 ・観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 ・観光ビジネスの意義と課題について理解する。 ・観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。 ・観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について学ぶ。 ・観光ビジネスの主な産業について理解する。 ・旅行業の役割と担い手について自ら学び、業務内容や法律、地域との関わりについて学ぶ。 ・ツアーパンフレットを作成する。 ・宿泊業の法律と地域との関わりについて学ぶ。 	
5			行動観察 レポート提出 問題集点検
6	3. 旅客輸送業 4. 娯楽業	<ul style="list-style-type: none"> ・旅客輸送業の役割と特徴について学ぶ。 ・娯楽業の役割と歴史について理解する。 ・その他の産業について学び、観光ビジネスとの関りを学ぶ。 	前期中間考査
7	5. その他の産業		行動観察 レポート提出 問題集点検
8			
9	第3章 観光ビジネスのマーケティング 1. 観光ビジネスの顧客	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ビジネスにおけるマーケティングについて学ぶ。 ・観光ビジネスにおけるマーケティングに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光ビジネスにおけるマーケティング計画を立案して実施し、評価・改善する。 	行動観察 レポート提出 問題集点検 前期期末考査
10	2. 観光ビジネスにおけるマーケティングの意義 3. 観光ビジネスのマーケティング戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ビジネスにおけるマーケティングについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 	行動観察 レポート提出 問題集点検
11	実習 もしかしたらが地域の観光マーケティング戦略の立案担当になつたら	<ul style="list-style-type: none"> ・実習に主体的かつ協働的に取り組む。 ・観光資源と観光政策について学ぶ。 	後期中間考査
12	第4章 観光資源の発見と活用 1. 観光資源とは何か 2. 観光資源の保護と保全	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 ・観光資源と観光政策について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 	
	第5章 地方自治体の観光政策 1. 地方自治体の観光政策の概要 2. 地方自治体の観光政策の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体の観光政策について学ぶ。 ・地方自治体の観光政策に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光政策を立案して実施し、評価・改善する。 ・地方自治体の観光政策について自ら学び、観光による地方創生や地域の活性化などを踏まえ、持続可能な観光政策に主体的かつ協働的に取り組む。 	
1	第6章 観光ビジネスと観光まちづくり 1. 観光まちづくりとは何か 2. 観光まちづくりと地域の活性化のプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・観光による地域の活性化について学ぶ。 ・観光による地域の活性化に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光による地域の活性化に関する計画を立案して実施し、評価・改善する。 ・観光による地域活性化について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。 ・実習に主体的かつ協働的に取り組む。 	行動観察 レポート提出 問題集点検
2	実習 地域の活性化と観光まちづくりの実践 プレゼンテーションをしてみよう		
3			学年末考査